

平成の歴史は、令和の礎に

約30年にわたった平成の時代、たくさんの出来事がありました。その歴史は令和へと受け継がれ、これからも私たちと共に歩み続けます。 問合先 秘書課 ☎(275) 6082



暮らしの中には平成の歴史が

地域の集いや学びの場を提供する「コミュニティセンター」やパンセ羽衣、普段の買い物等に便利なアプラたかいし、健康づくりの手助けとなる健幸ポイントなど日々の生活に溶け込んでいる施設や取組みが平成の時代に続々と誕生しました。

暮らしやすいまちをめざして環境を整えてきた平成の軌跡は、令和の時代を築く礎となっており、今後も皆さんの暮らしを支えていきます。

歩み始める令和の時代

「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味を込められた「令和」。羽衣駅前再開発ビルや南海羽衣駅とJR東羽衣駅を結ぶペDESTリアンデッキ、南海本線乗り線の高架化など、高石は新しい時代も発展を続けながら、皆さんと新しい文化を育み、住みよいまちづくりを進めていきます。

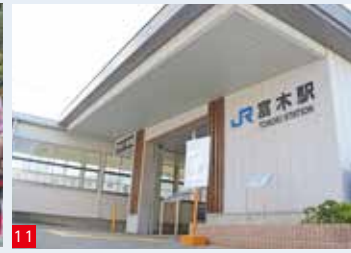
これからも高石のまちが笑顔であふれるよう、新しい時代を共に築いていきましょう。



13



12



11



10



14



19



15



16



21



18



17



20

平成の高石ヒストリー（抜粋）

- 1 平成元年2月 平成最初の広報たかいし発行
- 2 4月 加茂公民館（現在の中央公民館）開設
- 3 5月 パンセ羽衣開始
- 4 平成6年4月 福祉バス運行開始
- 5 7月 和歌山県清水町（現 有田川町）と友好都市提携調印
- 6 8月 コミュニティセンター（デュードール）開設
- 7 平成10年3月 鴨公園せせらぎ水路完成
- 8 平成11年4月 総合保健センター「きゃらの郷」完成
- 9 10月 複合コミュニティセンター「とろしプラザ」開設
- 10 平成13年4月 高石市ホームページ開設
- 11 平成15年2月 「アプラたかいし」オープン
- 12 4月 診療センター、母子健康センター開設
- 13 4月 堺市との合併を問う住民投票を実施
- 14 平成23年3月 学校耐震化100%へ
- 15 5月 JR富木駅西側駅舎完成
- 16 平成24年1月 地震津波総合避難訓練初実施
- 17 3月 健康づくり教室スタート
- 18 8月 市のブランドイメージ「羽衣天女」を発表
- 19 平成25年3月 高砂に津波避難タワー建設
- 20 5月 第1回高石シーサイドフェスティバル開催
- 21 5月 南海中央線（加茂地区）供用開始
- 22 平成26年11月 第1回健康フェスティバル & 高石マルシェを開催
- 23 平成27年3月 新村北線全線開通
- 24 4月 総合体育館「カモンたかいし」オープン
- 25 平成28年5月 南海本線下り線高架切り替え完成
- 26 11月 市制施行50周年
- 27 12月 子育てウェルカムステーションHUGOOD開設
- 28 平成29年8月 福祉バス「らくらくバス」3台体制運行開始
- 29 平成30年6月 芦田川ふるさと広場ふるさとの川整備工事竣工